

## 名張市社会福祉法人連絡会での外国人労働者交流会の 開催

### 法人・事業所名

社会福祉法人 名張厚生協会／社会福祉法人 弘仁会  
名張特別養護老人ホーム／特別養護老人ホーム 国津園

### 職種・発表者

名張特別養護老人ホーム 施設長 田中泰宏  
特別養護老人ホーム 国津園 施設長 布川高宏

### 今回の発表の施設 または サービスの概要

名張市社会福祉法人連絡会は、名張市で事業を実施する13の社会福祉法人が加入し、令和2年より活動を行っておりそれぞれの法人が取り組んでいる様々な地域課題や福祉課題を「つながる」ことで共有し、経験値を高めることで、さらに充実した地域貢献ができる土壌を作り名張市の福祉や介護の発展と、地域の福祉向上のための活動を行っています。

### 取り組んだ課題

高齢化が進み介護ニーズは急増している中、高齢者の支援を行う介護人材の確保が各法人の大きな課題となっている。介護人材の確保を行うため各法人では技能実習生や特定技能等の制度を利用し、外国人労働者の受け入れを実施しています。各施設において外国人労働者が不安や悩みを持つことなく仕事や日常生活を送るためにどのような支援を実施すれば良いかが課題として挙がっていた。その中で、外国人労働者の方が、仕事面においても日常生活の面においても、孤立する事がないような支援が必要であると考えた。

### 具体的な取り組み

「つながり」を持つきっかけとし、同じ境遇の仲間と話すことで、不安や悩みを共有でき、精神的な安心につながり、日本で働く事への不安を少しでも和らげる事ができればと考え、名張の社会福祉法人で働く外国人労働者に参加いただき、交流会を主催した。交流会では、他施設で働く外国人労働者とも交流を図れる場を創ると共に、各国のお国自慢を行う事でそれぞれの国の文化を学ぶ事ができ、相互の理解を深める事ができた。

### 活動の成果と評価

今回、交流会を実施した事で、異国から来日し、仕事や日常生活の中で、さまざまな不安や悩みを抱えながら頑張って就労を行っている外国人労働者の皆様が、交流会で他施設の方と交流を深める事が出来た事で、地域で共に生き、共に学ぶ仲間がいる事を感じることが出来た事で、不安や悩みを和らげる事ができたと感じます。参加者からは「自分の国のことを紹介できて嬉しかった」「他の国の文化を知ることができて楽しかった」「地域の方とのつながりを感じられた」との

感想が得られた事と、何より皆様の笑顔が交流会開催が意義あるものである事を証明していました。

### 今後の課題

今後も、このような交流会を継続的に開催することで、外国人労働者が名張で安心して働き、暮らせる環境づくりを目指していければと考えています。今後は、定期的な開催を通じた継続的な支援体制の構築を図ると共に外国人労働者がスキルアップを図れるよう合同の研修会等についても実施を検討していければと思います。

法人の枠を超え、外国人労働者の方が安心して就労ができるよう合同で研修会の実施等が行えればと思います。

### 参考資料など

特になし